用支援員デジタル利活

識・技術に精通してコンピューター関係

している方|

地域保健福祉計画中間見直し版を策ついて、令和4年度に小平市第四期

第三期福祉のまちづくり推進計画に 第四期地域保健福祉計画及び小平市 め、平成30年3月に策定した小平市

定しました。

計画書は、

市政資料コーナー

、 小市

自立支援員

週4日勤務への自立支援業務

生活支援課での生活保護受給者

人事・職業紹介などの経験

夕

育福

週6日以内(交代勤務)市立保育園での保育業務

6

就学相談員

援委員会運営業務など
が幼児・児童など観察、就学支援委員会運営業務など

臨床心理士または臨床発達 いずれかの資格を有する いずれかの資格を有する で、発達検査(Wisclw、 田中ビネーV)の実施およ で、発達検査(Wisclw、

●第四期地域保健福祉計画中間見直

地域福祉を総合的に推進するた

●退職=3月31日付

課長の退職〉

●派遣期間の終了=3月31日付

令和5年7月採用

会計年度任用職員募集

をご覧ください。

※勤務時間など、詳しくは募集要項

職種・採用予定人数など

左表のと

横3秒灯の写真を貼ったもの)、 提出書類 採用申込書(縦4秒以×

受

募集要項・申込書の配布

5月1日

(月) まで、

問合せ先(市役所3

る書類の写し

市報

一般事務

週4日勤務市民課での事務補助など

職

種

人 予 採 数 定 用

主な勤務内容

応募資格

階)、東部・西部出張所で配布

※小平市ホームページからダウンロ

2

地域センター

2人

週4~5日勤務(交代勤務)屋の貸し出し、施設の清掃など屋の貸し出し、施設の清掃など

5

(保育) 保育士

程 20 度 人

時間帯が異なります)日、交代勤務、当番により勤務日、交代勤務、当番により勤務

4

(半日) 保育園保育士

<u>1</u> 人

週6日勤務(午前中のみ)市立保育園での保育業務

市立保育園での保育業務(クラ

保育士の資格を有する方

画

を策定

3

副校長補佐

4人

週4日程度勤務小・中学校での副校長補佐業務

問合せ

職員課 (〒18701

,平市役所) ☎42(346) 951

出書類を問合せ先へ持参または送付

申込み 5月1日

(月) までに、提

ドもできます。

令和5年4月1日現在 かっこ内は前月比

人 口 *,* 男 女 世帯数 (6人減) (21人減) (15人増)

> ※かっこ内は前職です。 (部長相当職の退職) 近藤和哉(会計管理者兼会計課長)

水野隆 (市民部収納課長) 一 (環境部環境政策課長) >神

東京都から派遣)▽森まどか(企画 当課長 東京都から派遣)▽中村和▽田村一徳(都市開発部建築確認担 政策部政策課長補佐兼政策担当係長 (教育部教育施策推進担当課長

◆異動・昇任=4月1日付 東京都から派遣) 滝澤徳

(部長への昇任) 〈部長相当職の異動〉 会計管理者兼会計課長

〈課長・同相当職の異動〉 健康福祉部長

納課長 山本清隆▽地域振興部参事市民部市民課長 細谷毅▽市民部収 新井啓明▽子ども家庭部子育て支 (小平市文化振興財団へ派遣延長) 総務部契約検査課長 市川裕之▽

援課長 >健康福祉部参事 (小平市社会福祉 鈴木威人▽健康福祉部参事(小平市ナウイルスワクチン接種担当課長 健康福祉部健康推進課長兼新型コロ 包括ケア推進担当課長 藤川晶雄▽ 社会福祉協議会へ派遣) 谷川知治▽健康福祉部地域 島田義之

部道路課長 菊田隆幸▽教育部教育環境政策課長 石野義史▽都市開発 新担当課長 後藤信章 総務課長 竹中敏明>教育部施設更

(課長への昇任)

%福祉部高齢者支援課長 赤坂麻由>総務部検査担当課長 伊藤集▽健 都市開発部都市計画道路担当課長 金子浩司

〈課長補佐・同相当職の異動〉

当係長 塩田尚子▽企画政策部公共▽企画政策部政策課長補佐兼政策担 健康福祉部高齢者支援課長補佐兼保 長補佐兼消防担当係長 杉本周司> 長 加藤綾▽総務部防災危機管理課 務部職員課長補佐兼人財育成担当係 ネジメント担当係長 桃井州士▽総 施設マネジメント課長補佐兼施設マ

ター所長 担当係長

宮本智史

₹314系是 昌中菜憓 >健康福祉部◇企画政策部秘書広報課長補佐兼広(割長補付・く場付) 高齢者支援課長補佐兼計画担当係長 〈課長補佐への昇任〉 山本光雄

●派遣受入れ=4月1日付

藪充▽教育部教育施策推進担当課長 〉都市開発部建築確認担当課長 高橋恵一

問合せ 職員課☎42(346)95

1 4

記載し、84円切手を貼ったもの)、験票、返信用封筒(本人のあて先を 左表4~6の職種は、資格を証明す 売もしています。

9537

ポーツ推進計画を策定しました。 問合せ先 (市役所1階)、 ●小平市文化スポーツ推進計画 計画書は、5月1日(月)から、

3

令和3年3月26日に、鈴木遺跡が ●国史跡鈴木遺跡保存活用計画

階)、 資料館、小平市ホームページでご覧階)、東部・西部出張所、鈴木遺跡 階)、市政資料コーナー を定める国史跡鈴木遺跡保存活用 後の鈴木遺跡の保存や活用のあり方 国史跡に指定されたことを受け、今 画を策定しました。 日)、東部・西部出張所、鈴木遺跡日)、市政資料コーナー(市役所1計画書は、問合せ先(市役所1

●第二次小平市教育振興基本計画 問合せ 文化スポーツ課金042 9 5 0 1

34

平市ホームページでご覧になれま役所1階)、東部・西部出張所、小

なお、市政資料コーナー、

西部出張所では、1部3百50円で販

問合せ 生活支援課☎42 (346)

の新たな指針となる、小平市文化ス 今後10年間の文化・スポーツ振興

問合せ 文化スポーツ課☎4(2) 4百50円で販売もしています。 ナー、東部・西部出張所では、1 覧になれます。なお、市政資料コー 6) 9843 部主張所、小平市ホームページでご コーナー (市役所1階)、東部・西

になれます。

教育委員会では、 教育の振興を図

∯ Ŏ ∰

市政資料 わる者と連携を図り、取り組みます。 き、学校、家庭、地域など教育に に向け、12の基本的な施策に基づ 育振興基本計画を策定しました。

役所 1 階)、東部・西部出張所、 西部出張所では、1部3百50円で販 平市ホームページでご覧になれま 売もしています。 す。なお、市政資料コーナー、東部・ 計画書は、市政資料コーナー

問合せ 教育総務課☎42(346) 9568

◆募集住宅

(家族向・単身者向)

配布します。

>世帯向 (一般募集

住宅)

地域の底力発展事業 自治会や町会を支援 助成申請事業募集

み(催し・活動など)を支援するた地域の課題を解決するための取り組 都では、自治会・町会が主催する、

募集案内をご覧ください。

レット)の配布

894 (土曜・日曜日・祝日を除く)

申込み期間以外☎3 (3498) 8 0) 810 (土曜・日曜日を除く)、 宅募集センター☎0570(01

※申込資格があります。詳しくは、

工 権 藤 政 護 行 委 さ 員 んに

兼予防担当係長 西本和幸〉健康福

幹子▽健康福祉部健康推進課長補佐 健・医療・介護連携担当係長

険年金課長補佐兼高齢者医療・年金 当係長 星野眞由美▽健康福祉部保 祉部健康推進課長補佐兼保健指導担 後藤弘和▽学校給食セン 町 に委嘱されました。任期は3年です。 4月1日付で、工藤政行さん(栄 が、法務大臣から人権擁護委員

や、人権への関心を持ってもらえる ような啓発活動もしています。 権相談を受け、問題解決の手伝 方が活躍しています。 現在、人権擁護委員として、 人権擁護委員は、地域の方から

> Xchiikianzen@city.kodaira.lg.jp 614, EAX 042 (346) 9513,

靈

融会などの

>笠原ノリ子さん (小川町) ▽長谷川正孝さん (学園西町) ▽醍醐保江さん(花小金井南町) ▽瀬貫和広さん (小川町)

●人権擁護委員が相談を受付 ▽森井良子さん(花小金井) ▽永井義明さん(天神町) 市では、日常生活での困りごと

相談を受け付けています。相談を希や、いじめなど人権上の問題などの 進する計画として、第二次小平市教示し、これらを総合的・体系的に推 望する方は、問合せ先へ予約してく 方向性とその実現のための施策を明 るため、市の教育が今後目指すべき

象 都内に所在する自治会・町事業の助成をしています。

計画で定めためざす人間像の実現 問合せ III 検索 はホームページをご ※受付期間や助成内 都民生活部地域活動 東京都生活文化スポーツ局地域の底力 覧ください。 容など、詳しく

都営住宅

市

支援担当☎03

(5 3

推進課地域活動

人居者² を募集

用住宅) 営住宅の入居者募集は、5月24日 ▽若年夫婦・子育て ※小平市民を対象にした地元割当都 ンフレットを配布します。 ▽居室内で病死など (水) から6月1日 (木) まで、パ があった住宅 世帯向(定期使

す。

問合せ と き ださい 30分~4時 市民課☎042 原則第3金 罐日 午後1時

先へ (送付・ファクシミリ・電子メ 別、電話番号を記入のうえ、問合せ 文 (8百字程度) に住所、氏名、性

(346) 95

|ル可)

計画検討委員会 空き家等対策

を募集

問合せ 地域安全課(〒187―870

小平市役所) ☎42 (346) 9

却しません。

を全員に通知します。

応募書類は返

※委員は選考審査会で決定し、結果

応募資格 市内在住で、年4回程 策を検討する委員を 度、平日の日中に開催する会議に出 席できる方 市では、増加する 空き家などの対 募集します。

募集人数 募できません。 ※ほかの審議会など **4**人 の公募委員は応

から

●小平市土地利用審議会

午前 10

ところ

市役所6階602会議室

家対策について」をテーマにした作 **申込み** 5月8日(月)まで(必着) 酬期 「わたしが考える小平市の空き 令和6年3月末まで(予定) 1万2千円 (日額) 問合せ 申込み 当日、午前9時40分から、 9 8 2 9 傍聴定員 10人

都市計画課☎042

(3 4 6)

部出張所、動く市役所、大沼・鈴木・▽市民課(市役所1階)、東部・西 中島地域センター、小川・上水南・ 5月8日 (月) ~16日 火

布します。 から午後0時15分まで、市民課で配 ※5月13日 (土) は、午前8時30分

ンター) ▽都庁案内所、東京都住宅供給公社 (都営住宅募集センター・各窓口セ

※5月14日(日)は、午前9時30分

から午後5時まで、東京観光情報セ ンター前(都庁第一本庁舎1階)で

問合せ III 検索 ※ホームページからも申し込めま **申込み** 5月22日 (月) まで (必着) ※申込書は、ホームページからダウ ンロードもできます。 渋谷郵便局へ申込書を送付 東京都住宅供給公社都営住 J K K

会場で受付(申込み多数の場合は抽 時 ◇防災行政無線の内容は専用ダイヤル ☎042(341)0793 防災・防犯緊急メールマガジンでもお知らせします